



# 沖縄に基地はいらない!!

## 沖縄県民大会に9万人

### 和歌山から職員2名連帯参加

4/25普天間基地の早期閉鎖、返還・県内移設反対の県民大会が、読谷村で開かれ、9万人が参加する歴史的な集会になりました。沖縄県民の心が一つに結集され、「沖縄に基地はいらない」という日米両政府を動かす大きな怒りがしめされました。生協病院、作業療法士の出立さんと本部事務局の堀井さんが参加しました。



2010/04/25



今回、県民大会に参加させてもらい、知事と現地の高校生の話を聞き、その拍手の大きさを日本全国の人と一緒に沖縄を守ろうという思いを肌で感じ感動しました。今までニュースで見ても、どこか人事のようにしか思えていなかったところもあり、平和について考える良い機会を与えていただきました。今度は実際に辺野古の海、軍事基地を目で見て勉強したいと思います。(右側が出立さん)

今回、県民大会に参加させてもらい、知事と現地の高校生の話を聞き、その拍手の大きさを日本全国の人と一緒に沖縄を守ろうという思いを肌で感じ感動しました。今までニュースで見ても、どこか人事のようにしか思えていなかったところもあり、平和について考える良い機会を与えていただきました。今度は実際に辺野古の海、軍事基地を目で見て勉強したいと思います。(右側が出立さん)

4.25沖縄県民大会に和歌山民医連から2名参加しました。沖縄協同病院から全国の民医連のなかまとバスで読谷村の会場に向かいました。途中道路は大渋滞でバスおりてからもすごい大勢の人でした。沖縄県知事、市長、普天間高校女子生徒の演説を聞き基地問題では沖縄県民に多大な負担を強いているということをあらためてしりました。毎日ものすごい騒音になやまされ、危険にさらされている沖縄県民のためにも基地廃止の思いを強くしました。(堀井さん)



## 元気市でWHOまちかど健康チェック …海南海草支部



4月25日(日)海南元気市が燦々公園で行なわれ、恒例の健康チェックを海南・海草支部の組合員さんら4人で行ないました。今回はWHOまちかど健康チェックの取り組みとして行いましたが、あいにく海南市議会議員選挙の投票日と重なり、人出も少なくゆったりとした時間で対話もはずんだ健康チェックとなりました。健康チェック(血圧・体脂肪)を受けた20名の方のうち、尿チェックを12名が受けました。25日は沖縄県民大会の日で、これに呼応して「普天間基地の無条件変換を求める請願」署名も訴え、20筆集まりました。

# 憲法9条を守ろう! 5月9日(日)は全県総行動デー

## 9条を守り生かそう

9条改憲に道をひらく国会法改憲を許さず、国民投票法を廃止せよ

日本国憲法は、二度と戦争をしないことを世界に誓い、ヒロシマ・ナガサキを繰り返させない思いを込めて制定されました。戦後64年余、この憲法を守り日本が戦争をすることはありませんでした。

## 国民投票法廃止! 国会法は改悪するな

5月18日に施行の国民投票法の破綻は明らかです。廃止を求めるとともに、憲法改悪の動きをやめさせましょう。

民主党が成立をめざしている国会法等の一部改正法案は、これまで政府のなかで憲法解釈を行ってきた内閣法制局長官の答弁を禁じ「政府による憲法解釈は内閣が責任をもって行う」(鳩山11・2衆院予算委)として、9条の事実上の改憲につなげようというものです。



## 政治を動かすのは主権者「国民」

国会法の改悪や国民投票法の施行は、この憲法の改悪、9条の改悪を進めようとするものです。国民が総選挙で示した力は、改憲派の議員も大幅に減らし政権交代を実現し、政治を動かすのは国民であることを示しました。

**普天間基地は無条件撤去を**  
鳩山内閣の基地移設案は、基地の縮小どころか、再編・強化をめざすものです。基地問題の解決は即時無条件撤去しかありません。

## 5月9日は市内全域で総行動を

国民投票法施行という新たな段階の前に、9日は全県総行動が県民の会からよびかけられています。この総行動を和歌山市では、第10回市内一斉宣伝行動としてとりくみます。

下記の地域で計画が進められています。多くのみなさんの参加を呼びかけます。

地域名	集合場所・時間
楠見	9時30分 河西診療所集合
雑賀	9時50分 高津公園
和歌浦・名草	10時〜 毛見・富田さん宅前
ひがし	10時〜 和歌山駅東口
四箇郷	10時〜 生協病院5階会議室
山口	10時〜 山口ローソン前
伏虎・城東	10時〜 市教組

これらの地域以外でも、各団体や組織で相談してとりくみを広げて下さい。みんなの力で県民過半数署名を達成しましょう。